

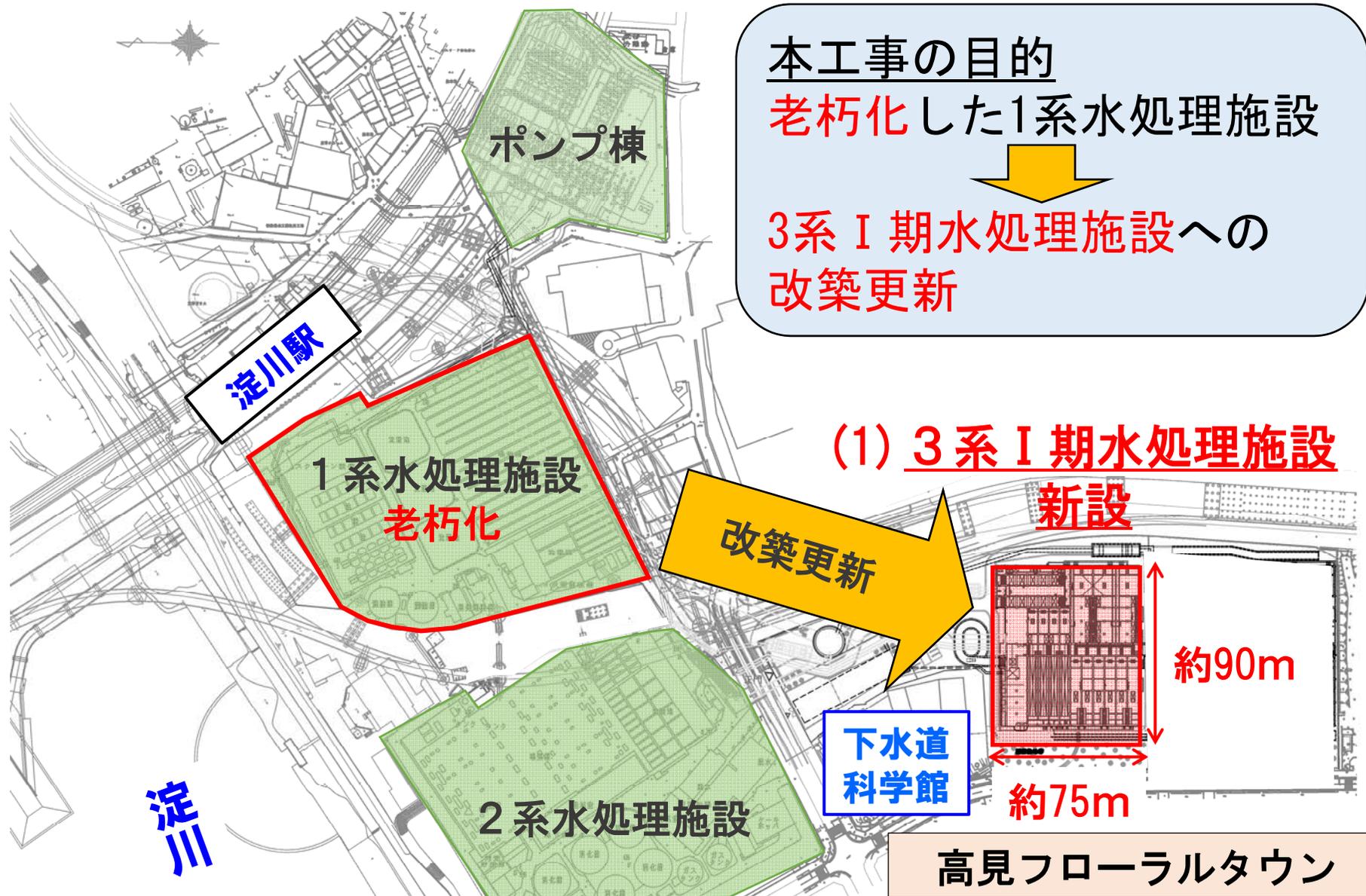
# 海老江下水処理場改築更新事業 工事説明会資料

事業者：海老江ウォーターリンク株式会社

施工者：大成建設株式会社

2018年12月19日(水)、22日(土)

# ～1. 工事概要、工事の現況～



本工事の目的  
老朽化した1系水処理施設  
↓  
3系I期水処理施設への  
改築更新

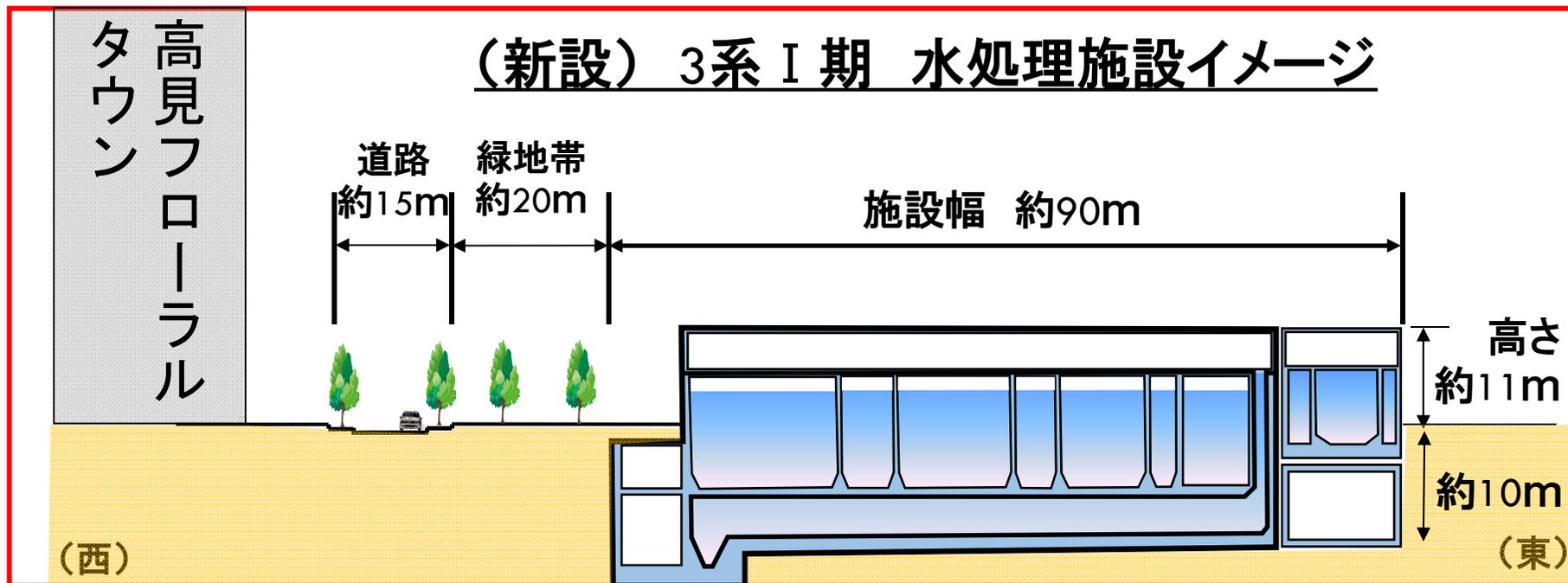
(1) 3系I期水処理施設  
新設

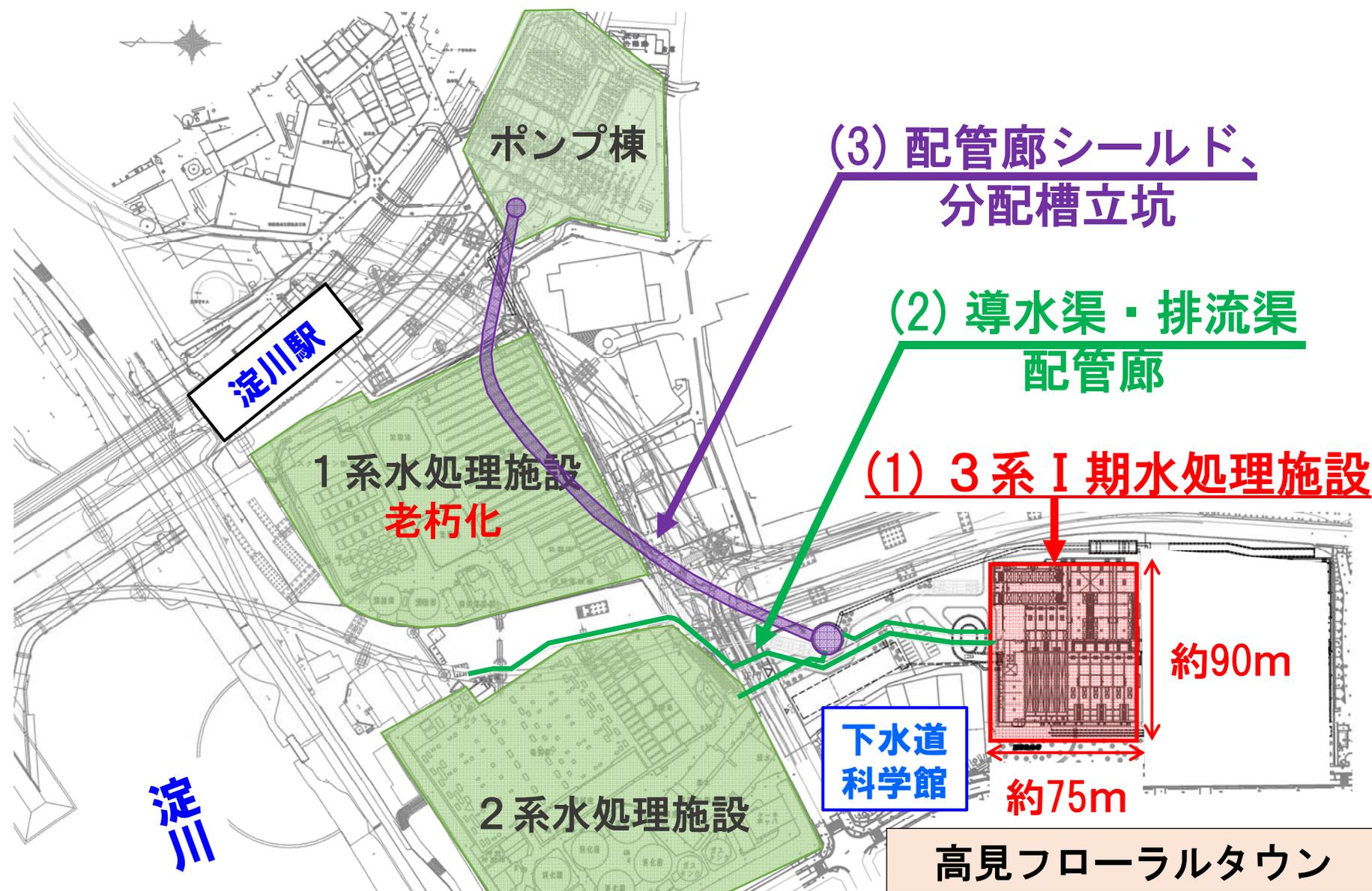
改築更新

約90m

約75m

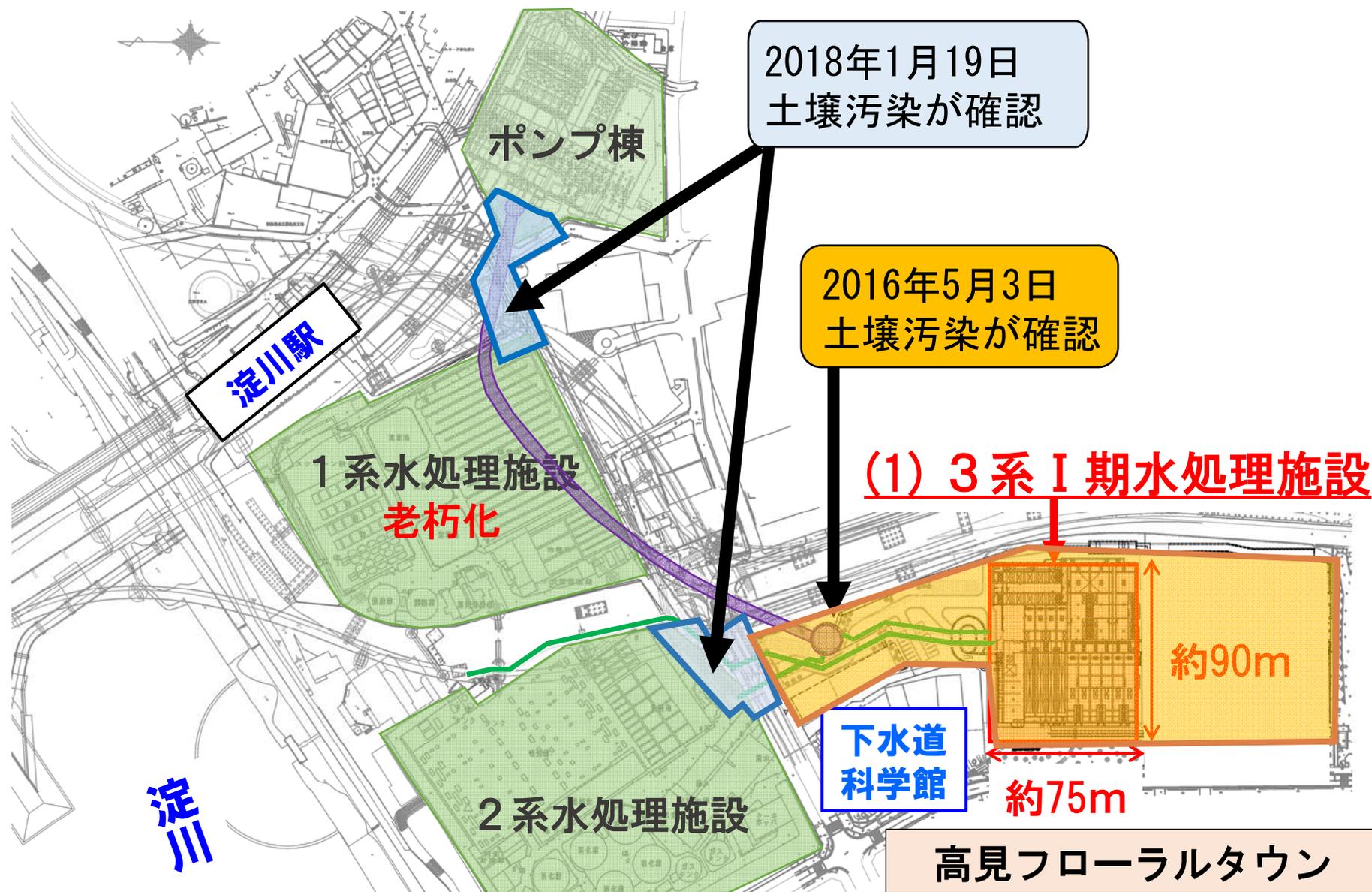
高見フローラルタウン





## 全体工程

工種	年	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
設計業務		■						
調査工事・準備工事		■						
遮水鋼矢板			■					
含有量基準超過汚染土撤去			■					
本工事 3系 I 期水処理施設				■ 基礎杭 土工事				
本工事 配管廊シールド				■ 仮設棧橋 躯体構築				
本工事 配管廊・導水渠・排流渠				■ 立坑工事 シールド工事 構築				
本工事 水処理設備						■		
本工事 場内整備								■
環境モニタリング		■ 事前調査(大阪市)						



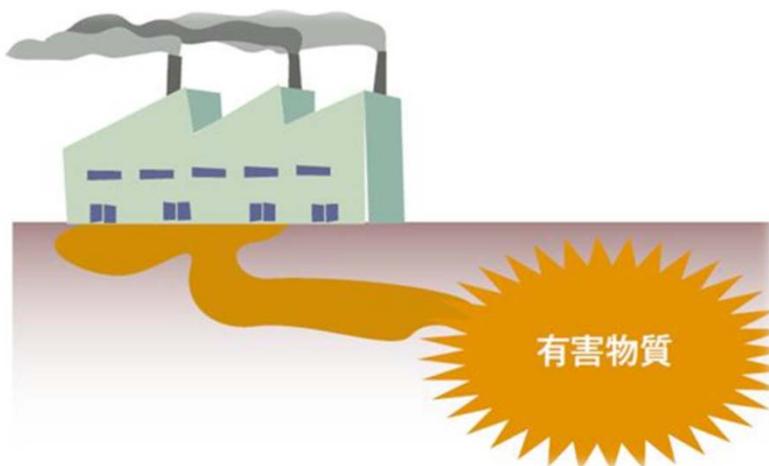
### • 土壌汚染の種類

#### ・ 人為的原因による土壌汚染

工場等で、原料として用いる有害物質を含む液体を地下に浸たりするなどにより、土壌が有害物質によって汚染

#### ・ 自然由来の土壌汚染

自然状態の地層にもともと含まれている有害物質による土壌汚染



出典「土壌汚染対策法のしくみ」環境省

## • 土壌汚染による有害物質の摂取経路

- 土壌中から溶け出して地下水が汚染され、その地下水を飲用する地下水経由の摂取  
※事業用地付近で地下水の飲用利用はありません



- 手についた汚染土壌や砂ぼこりが、口から入る直接摂取



出典 「土壌汚染対策法のしくみ」 環境省

### • 地下水経由摂取によるリスク基準（土壌溶出量基準）

- 汚染土壌から特定有害物質が地下水に溶出し、その地下水を飲用することによる健康リスクに対して定められている基準
- 汚染物質が溶け出した井戸水を1日2L、70年間飲用しても問題ないと考えられる濃度※

### • 直接摂取によるリスク基準（土壌含有量基準）

- 特定有害物質が含まれる汚染土壌を直接摂取することによる健康リスクに対して定められている基準
- 汚染土壌を子ども1日200mg、大人1日100mgを70年間摂取しても問題ないと考えられる濃度※

※動物実験の結果を人に適用することを考慮した種差や人の個性差を考慮して安全率を見込まれている 出典「指定基準値の設定の考え方」環境省 中央環境審議会参考資料

## 1-1.4. 調査範囲および調査概要

### ① 3系敷地内 調査範囲

- 2016年5月3日 形質変更時要届出区域に指定 ↓
- 2017年度  
 土壤汚染対策法に従い、本工事で掘削・搬出する部分の土壤調査を詳細に実施

### ② 3系敷地外 調査範囲

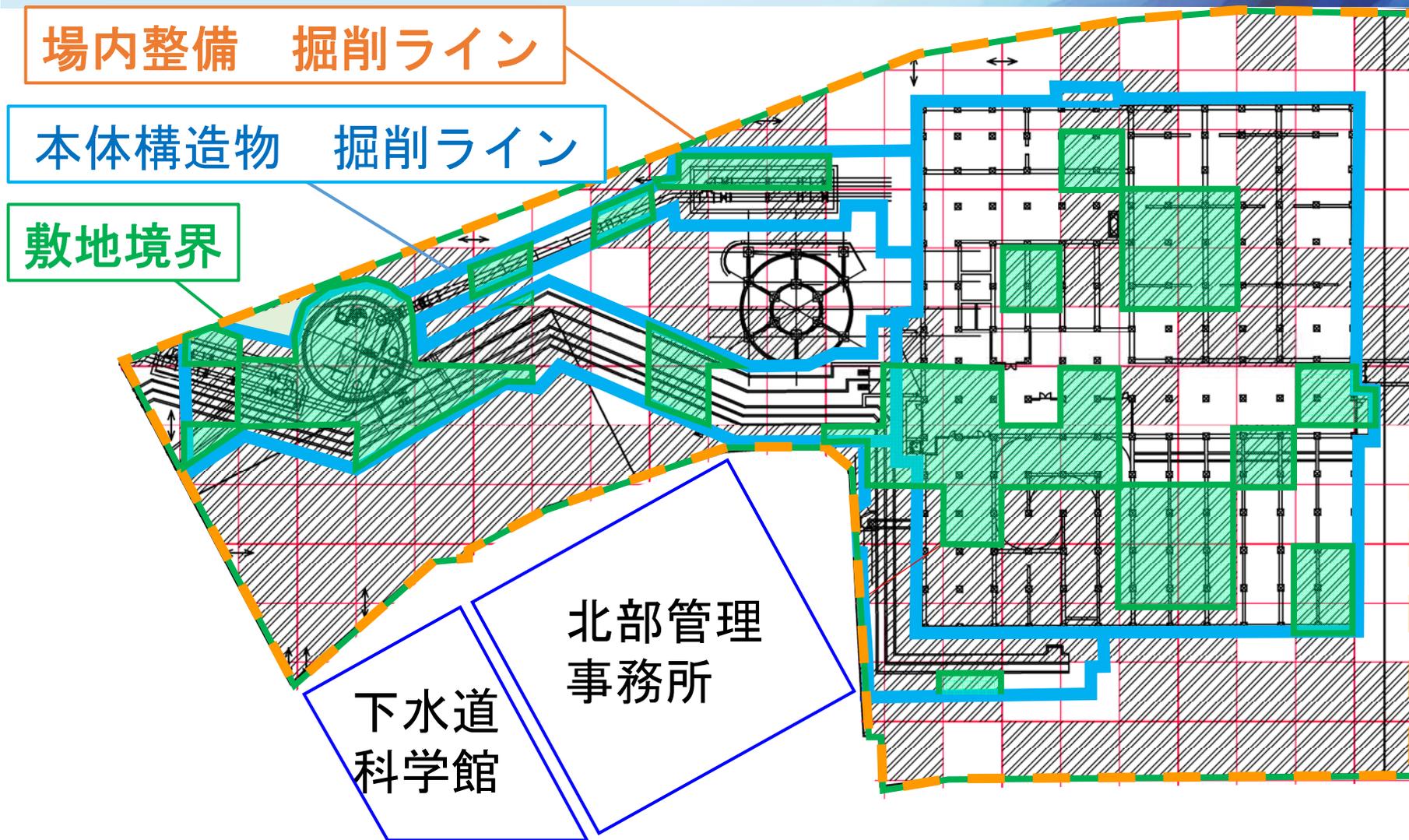
- 2018年1月19日 形質変更時要届出区域に指定 ↓
- 2018年度  
 土壤汚染対策法に従い、本工事で掘削・搬出する部分の土壤調査を詳細に実施



※形質変更時要届出区域とは

土壤汚染調査の結果、汚染状態が土壤溶出量基準又は土壤含有量基準に適合していないが、汚染物質の摂取経路がない区域

# 1-1.5.3系 I 期 敷地における土壤汚染状況



▨ : 形質変更時要届出区域      ■ : 含有量超過汚染土撤去範囲

## ～1-2. 工事の現況について～

# 1-2. 工事の現況について

